

I. あなた(回答者)ご自身についておたずねします。

問 1 あなたの年齢(令和6年 10 月1日現在)は、以下のうちどれにあてはまりますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代	8. 80歳以上

問 2 あなたの性別は、以下のうちどれにあてはまりますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 男性	2. 女性
3. 1、2に当てはまらない	4. 答えたくない

問 3 あなたの主な職業等は何ですか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 自営業・会社経営	2. 正社員・正職員(常勤)・公務員	3. 派遣社員・契約社員
4. パート・アルバイト	5. 主婦・主夫	6. 学生
7. 無職(5及び6を除く。年金による生活者を含む。)	8. その他()	

問 4 あなたは、現在、どちらにお住まいですか。校区番号1～10から1つだけ選んで数字に○をつけてください。

校区番号	町 名
1. 奥池地区	奥池町、奥池南町
2. 山手小学校区 (奥池地区除く)	奥山、山手町、山芦屋町、東芦屋町、西山町、三条町、大原町、船戸町、松ノ内町、月若町、西芦屋町、三条南町、上宮川町、業平町、前田町、清水町、剣谷
3. 岩園小学校区	六麓荘町、岩園町、翠ヶ丘町、親王塚町、楠町
4. 朝日ヶ丘小学校区	朝日ヶ丘町、東山町
5. 精道小学校区	茶屋之町、大柵町、公光町、川西町、津知町、竹園町、精道町、浜芦屋町、平田北町、伊勢町、松浜町、平田町
6. 宮川小学校区	打出小槌町、宮塚町、若宮町、宮川町、浜町、西藏町、呉川町
7. 打出浜小学校区	春日町、打出町、南宮町、大東町
8. 浜風小学校区	新浜町、浜風町、高浜町
9. 潮見小学校区 (南芦屋浜地区除く)	若葉町、緑町、潮見町
10. 南芦屋浜地区	陽光町、海洋町、南浜町、涼風町

問 5 あなたは芦屋市内に通算で何年住んでいますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 3 年未満	2. 3 年以上 5 年未満	3. 5 年以上 10 年未満
4. 10 年以上 15 年未満	5. 15 年以上 20 年未満	6. 20 年以上

問 6 あなたの世帯全体の年収は、ボーナスを含めた税込みでおよそどれくらいですか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 全くない(0円)	2. 1～100 万円未満	3. 100～200 万円未満
4. 200～300 万円未満	5. 300～400 万円未満	6. 400～500 万円未満
7. 500～600 万円未満	8. 600～700 万円未満	9. 700～800 万円未満
10. 800～900 万円未満	11. 900～1,000 万円未満	12. 1,000～1,200 万円未満
13. 1,200～1500 万円未満	14. 1,500 万円以上	15. 答えたくない

問 7 お住まいの家族の構成を教えてください。

大人	子ども	
()人	高校生より大きい ()人	高校生まで ()人

Ⅱ. お住まいの地域での生活や住みやすさについておたずねします。

問 8 あなたは、(転勤等による移転予定の有無に関わらず)今のお住まいにずっと住んでいたいと思いますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 今の場所に住み続けたい	2. 市内の他の場所で住み続けたい
3. いずれ市外に引っ越したい	4. すでに市外に引っ越す予定がある
5. その他()	

問 9 あなたは、地域の活動(自治会やコミスクのようにお住まいの地域に根差した活動を指します)や行事に参加していますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. よく参加している(年数回以上参加／運営に関わっている)
2. ときどき参加している(参加者として年1回以上参加)
3. 参加していない

問 10 すでに参加している(問9で1または2に○をつけられた方)、また今後参加したい地域の活動(すべての方)はどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

		すでに参加している活動	今後参加したい活動
1.	迷惑駐車や駐輪、歩道や通学路など交通安全に関すること		
2.	ゴミ出しやポイ捨て、リサイクルなど環境衛生に関すること		
3.	看板や空き地の放置、緑化や園芸など景観に関すること		
4.	避難場所やルートなど災害への備えに関すること		
5.	夜道の暗さや治安など防犯に関すること		
6.	見守り・支援など高齢者や障がいのある人に関すること		
7.	保育、学習支援など教育や子育てに関すること		
8.	祭りなどの地域の伝統行事や、通訳、国際交流など、文化・芸術や国際協力に関すること		
9.	健康づくりやスポーツに関すること		
10.	地域のにぎわいや活気に関すること		
11.	その他		

問 11 【問 9 で1または2に○をつけられた方にお尋ねします。】参加している理由は何ですか。(○は3つまで)

1. 活動に興味があった	2. 地域の人とのつながりが欲しかった
3. 知り合いや家族が参加していた	4. 地域の情報が欲しかった
5. 活動内容や参加方法について情報を得た	6. 活動に対する金銭的負担が少なかった
7. 活動に対する時間的負担が少なかった	8. 体力的に無理なく活動できると感じた
9. 自身のスキルや経験を活かせると感じた	10. 特に理由はない
11. その他()	

問 12 【問 9 で 3 に○をつけられた方にお尋ねします。】参加していない理由は何ですか。(○は3つまで)

1. 興味のある活動がない	2. 人間関係がわずらわしい
3. 知り合いや一緒に参加する仲間がいない	4. 内容や参加方法など、活動に関する情報がない
5. 活動に対する金銭的負担がある	6. 活動に対する時間的負担がある
7. 体力面で負担を感じる	8. 自身のスキルや経験が足りないと感じる
9. 居住地以外の活動に参加している	10. 特に理由はない
11. その他()	

問 13 あなたは、ものづくり、映画、アウトドア、まちづくり活動など、居住する地域にとらわれない趣味の活動や行事に参加していますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. よく参加している(年数回以上参加／運営に関わっている)
2. ときどき参加している(参加者として年1回以上参加)
3. 参加していない

問 14 あなたは、日常的に近所のこともと接する機会がありますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1. 一緒に地域活動等をすることがある | 2. 会話をすることがある |
| 3. あいさつをすることがある | 4. 全くない |

問 15 あなたは、家族や親族以外で、日々の生活の中で困りごとが発生したときに相談できる人(友人、知人、民生委員等)や場所がありますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 16 あなたは、お住まいの地域の人とどの程度の関わりがありますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|-----------------------|
| 1. お互いの家を行き来する付き合いがある | 2. 悩みを相談したり、有事に協力しあえる |
| 3. 日常的に立ち話をする | 4. 近所の人の顔がわかり、会えば挨拶する |
| 5. 近所の人の顔はわかるが、会っても挨拶することはほとんどない | 6. 全く付き合いがない |

問 17 地域の人との関わりについて、あなたの考えや、現在の状況にあうものを選んでください。(○は3つまで)

- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| 1. 災害や病気など、いざという時に助け合いたいため、必要 | 2. お祭りや運動会などの地域行事に参加している |
| 3. 一緒に活動を行っている | 4. お互いに気持ちよく過ごすため必要 |
| 5. 避けられないため関わっている | 6. きっかけがないので関わっていない |
| 7. 人を知らないので関わりは不必要 | 8. 忙しく、関わっている時間が無いため関わっていない |
| 9. 精神的に余裕がないため関わっていない | 10. メリットがわからないため関わりは不必要 |
| 11. 人間関係がわずらわしいため関わりは不必要 | 12. 既存のコミュニティに入りづらいため関わっていない |
| 13. 他人の関与を歓迎しない人が増えたため関わっていない | 14. 定住を考えていないため関わりは不必要 |
| 15. 特に理由はない | |

問 18 高齢者や障がいのある人などが安心して暮らせるまちだと思いますか。

- | | | | | |
|---------|---------------------|------------------|---------------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえば
そう思う | 3. どちらとも
いえない | 4. どちらかといえば
思わない | 5. そう思わない |
|---------|---------------------|------------------|---------------------|-----------|

問19 あなたは、お住まいの地域のまちなみやまちなかの緑の景観について、どのように感じていますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | | | |
|-------|---------------|---------------|-------|
| 1. ある | 2. どちらかといえば良い | 3. どちらかといえば悪い | 4. 悪い |
|-------|---------------|---------------|-------|

問 20 あなたは、まちなかの緑の景観を育てたり維持する活動(植物の育成や管理、清掃など緑化・保全に関する活動)にどれくらいの頻度で参加していますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 月1回以上 | 2. 年数回程度 | 3. 年1回程度 | 4. 年1回未満 |
|----------|----------|----------|----------|

問 21 あなたは、市内の公園をどれくらいの頻度で利用していますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 月1回以上 | 2. 年数回程度 | 3. 年1回程度 | 4. 年1回未満 |
|----------|----------|----------|----------|

問 22 地震や津波、大雨、暴風など、自然災害の発生に対し、日頃からの備えについてお聞きます。次の中からできていることをすべて選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 芦屋市防災ガイドブックを読んだことがある | 2. あしや防災ネットに登録している |
| 3. 芦屋市の防災SNSをフォローしている | 4. 芦屋市の防災SNSをフォローしている |
| 5. 具の転倒防止対策をしている | 6. 家族等で災害時の連絡方法や避難場所を決めている(知っている) |
| 7. 災害時の持ち出し袋を用意している | 8. 3日分以上の食料備蓄をしている |
| 9. 自分の家がハザードエリアにあるかどうか把握している | 10. 避難行動を始めるきっかけを決めている |
| 11. 地域の防災訓練に参加している | |

問 23 地球温暖化防止に向けた取組についてお聞きます。次の中からできていることをすべて選んで、数字に○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 買い物にマイバッグを持っていく、分別を積極的に行うなど、ゴミを減らす工夫をしている |
| 2. 冷暖房や給湯の温度設定は控えめにする |
| 3. 不要な電気は消す、使っていない家電のコンセントは抜くなど、節電に取り組む |
| 4. 省エネ製品を選んで買う |
| 5. 自動車の利用を控え公共交通機関を利用する |

問 24 あなたは、徒歩、自転車、自家用車、公共交通などの手段に関わらず、市内の移動の便利さについて、どのように感じていますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | | | |
|-------|---------------|---------------|-------|
| 1. 便利 | 2. どちらかといえば便利 | 3. どちらかといえば不便 | 4. 不便 |
|-------|---------------|---------------|-------|

問 25 あなたは、下記の用品について普段どこで購入されていますか。①～⑥の項目ごとに、主なものを1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

	主に市内	主に市外	主にインターネット	購入しない
① 食料品	1	2	3	4
② 日用品 台所・掃除・洗濯用品等	1	2	3	4
③ 衣料品	1	2	3	4
④ 医薬品	1	2	3	4
⑤ 書籍	1	2	3	4
⑥ 化粧品	1	2	3	4

問 26 あなたは、家事や育児など夫婦間での分担についてどのようにお考えですか。①～③の項目ごとに、＜A 理想＞と＜B 現実＞それぞれにあてはまるものを1つずつ選んで、数字に○をつけてください。

	A 理想 全員がお答えください。				B 現実 配偶者のいる方(事実婚及びパートナーシップを含む)がお答えください。 ③は該当する方のみお答えください。			
	主に自分	適宜 同程度・ 分担	主に配偶者	わからない	主に自分	適宜 同程度・ 分担	主に配偶者	わからない
① 生活費の負担	1	2	3	4	1	2	3	4
② 家事	1	2	3	4	1	2	3	4
③ 育児・子育て	1	2	3	4	1	2	3	4

問 27 あなたは、市役所への届け出や書類申請などの手続きについてどのように感じていますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 利用しやすい | 2. どちらかといえば利用しやすい |
| 3. どちらかといえば利用しにくい | 4. 利用しにくい |
| 5. わからない | |

Ⅲ. 芦屋市のまちづくりの目標の達成状況などについておたずねします。

問 28 あなたは、下表に示す13の項目は、第5次芦屋市総合計画(令和3年度～令和12年度)の基本構想に掲げる施策の目標です。13項目それぞれについて、芦屋市の現状をどのように感じていますか。各項目についてあなたの考えに最も近いものを1～5から1つずつ選び、数字に○をつけてください

施策の目標 (13項目)	芦屋市の現状についての考え					
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
					判断ができない	関心がない
① 【子育て】家庭環境に応じて子育てできる制度などが整っており、安心して子育てできる。	1	2	3	4	5	6
② 【教育】時代に応じた質の高い教育が平等に受けることができ、子どもや若者が心身ともに健全に成長し社会で活躍できる環境が整っている。	1	2	3	4	5	6
③ 【生涯学習】歴史や芸術、スポーツなど、市民による活動や学びの機会・場が身近にあり、文化的資源が継承され、まちへの愛着の醸成や生活の質の向上に活用されている。	1	2	3	4	5	6
④ 【人権・多様性】お互いに多様性を認め、助け合うことで、高齢者や障がいのある人なども含め誰もが暮らしやすい地域になっている。	1	2	3	4	5	6
⑤ 【健康】市民が気軽に健康づくりに取り組み、誰もがいつまでも自分らしく生き生きと過ごすことができる。	1	2	3	4	5	6
⑥ 【生活環境】日々を、快適に過ごすことができ、芦屋市で暮らすことにちょっとした価値を感じる。	1	2	3	4	5	6
⑦ 【防災】まちの防災機能が充実しており、災害発生時には地域で協力し合えるようになっている。	1	2	3	4	5	6
⑧ 【防犯・交通安全】犯罪や交通事故が起こりにくいまちになっている。また、必要な時に適切な医療を受けることができる。	1	2	3	4	5	6
⑨ 【自然環境】美しい緑と良好なまちなみの景観が保たれ、公園や公共施設などの公共空間が活用されている。	1	2	3	4	5	6
⑩ 【都市計画】道路や橋、上下水道、ごみ処理施設など生活に欠かせない施設・設備が整備されている。	1	2	3	4	5	6
⑪ 【地域コミュニティ】市民が自分のまちに関わりたいと思い、地域主体での課題解決に向けた取組が行われている。	1	2	3	4	5	6
⑫ 【行財政運営】今後、厳しい財政運営が予測されるなかで、長期的な視点に立った経営が行われている。	1	2	3	4	5	6
⑬ 【行政経営の柔軟性】行政がまちづくりの担い手として信頼できる組織になっている。	1	2	3	4	5	6

【次ページの問 29・問 30 は施策の目標(13 項目)をご参照いただきながらご回答ください。】

問 29 あなたは、問 28 にある13項目の施策の目標全体を通して見たときに、芦屋市の現状をどのように感じていますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

※ 直感的に選択してください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. とてもうまくいっている | 2. どちらかといえばうまくいっている |
| 3. どちらかといえばうまくいっていない | 4. うまくいっていない |

問 30 問 28 にある13項目の施策の目標のうち、芦屋市の魅力創出の視点から今後特に力を入れて取り組むべきと思われる番号を問 28 の表の中から3つ以内で選んで、下記に数字をご記入ください。また、理由やご意見をお聞かせください。

力を入れるべき施策目標 (①～⑬の番号を記入)	選ばれた理由やご意見 (困っていること、今後期待されること、施策に対するアイデアなど)

問 31 あなたは、芦屋市は、美しく清潔で快適なまちだと思いますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 大いに思う | 2. どちらかといえば思う |
| 3. どちらかといえば思わない | 4. あまり思わない |
| 5. わからない | |

IV. 健康づくりについてお尋ねします。

問 32 あなたは、ウォーキングやジョギング、スポーツ教室、ジムなどでの活動など、運動の習慣がありますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 週3回以上運動している | 2. 週1～2回運動している |
| 3. 月に1回以上運動している | 4. 月に1回未満運動している |
| 5. ほとんど運動していない | |

問 33 あなたはどの程度の頻度で健康診査・健康診断を受診していますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|------------|------------|
| 1. 年1回以上 | 2. 2年に1回以上 |
| 3. 2年に1回未満 | 4. 受診しない |

問 34 あなたのおおよその身長・体重を教えてください。この設問は、BMI 値に換算し、市民の皆様の健康に関する市の指標として用います。答えたくない場合は設問を飛ばしていただいて構いません。

身長：(cm) 体重：(kg)

※ BMI 値＝体重(kg)÷身長(m)÷身長(m) ※ 体重、身長については、おおよそで結構です。

V. あなたの暮らしについてお尋ねします。

問 35 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を0点とすると、何点ですか。当てはまる数字をご記入ください。

()点

問 36 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を 10 点、「非常に不満足」を0点とすると、何点ですか。当てはまる数字をご記入ください。

()点

問 37 現在、あなたの町内の人々は、どれくらい幸せだと思いますか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を0点とすると、何点ですか。当てはまる数字をご記入ください。

()点

問 38 自分だけでなく、身近な周りの人も楽しい気持ちでいると思いますか。「とても楽しい」を 10 点、「全く楽しくない」を0点とすると、何点ですか。当てはまる数字をご記入ください。

()点

★

VI. 文化的なふれあいや学び、市民参画についておたずねします。

本市でいう、「文化」の範囲は、芸術、芸能、生活文化、文化財などのいわゆる従来の「文化」だけではなく、景観、デザイン、ファッションやスイーツ・パンなどを含む食に関すること、まつり、花や緑・山川海の自然など広い視点を対象としています。(第2次芦屋市文化推進基本計画(別冊)より)。

市民参画・協働とは、市民が市政に参加する意思を反映させることを目的として市の施策の企画立案、実施及び評価の過程に参加し、市民及び市がまちづくりについて、それぞれの役割と責務を自覚し、互いに尊重し、協力することをいいます。

問 39 「文化」という言葉に対して何を連想しますか。「あなたが「文化」とイメージするもの」の列にある□にチェックをつけてください。また、この1年間で文化的なコト・モノに触れたり、体験や活動したりしましたか。その内容は何ですか。さらに、これからしてみたい・興味がある内容(ジャンル)があればご記入ください。(①～⑫の項目ごとにA・B・C・Dそれぞれあてはまるものに1つずつ○をつけてください。)

ジャンル	内 容	「文化」とイメージするもの	A～Dのうち一つを選択			
			自ら(創作・活動に)関わった。	鑑賞・参加のみ行った	(興味がある)これからしてみたい	無 い この項目は、興味が
① 文 学	詩や俳句の展示、作家の講演など	☐	A	B	C	D
② 音 楽	ライブ、コンサート、演奏など	☐	A	B	C	D
③ 美 術	絵画、彫刻、工芸、陶芸など	☐	A	B	C	D
④ 写 真	展示や撮影など	☐	A	B	C	D
⑤ 演 劇	現代劇・ミュージカルなど	☐	A	B	C	D
⑥ 舞 踊	舞踊、ダンスなど	☐	A	B	C	D
⑦ メディア芸術	映画・インターネット・アニメーションなど	☐	A	B	C	D
⑧ 伝統芸能	能、歌舞伎、雅楽など	☐	A	B	C	D
⑨ 芸 能	落語、漫才、講談、浪曲など	☐	A	B	C	D
⑩ 生活文化	茶華道、書道、盆栽、華道、錦鯉など	☐	A	B	C	D
⑪ 生活文化	料理、ファッション(和装)など	☐	A	B	C	D

⑫ 商業・観光	まちなみ等の鑑賞・ファッションやスイーツ等の店舗や施設の散策／地域や店舗等の魅力発信など	☐	A	B	C	D
⑬ 歴 史	歴史・文化財・遺跡など	☐	A	B	C	D
⑭ 歴 史	歴史的建造物(近代建築)など	☐	A	B	C	D
⑮ 国際文化	外国の伝統芸能・文化の体験など	☐	A	B	C	D
⑯ 地域コミュニティ	地域コミュニティでの文化的活動など	☐	A	B	C	D
⑰ 伝統行事	祭りなどの伝統行事	☐	A	B	C	D
⑱ 自然体験	登山や川遊び等の自然体験	☐	A	B	C	D
⑲ スポーツ	野球、サッカー、ラグビーなど	☐	A	B	C	D

問 40 【問 39 で「C これからしてみたい」と一つでも答えた方にお尋ねします。】昨年度までやってみたかったけれどできなかった主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 関心のある催し物・活動が少ないから
2. 鑑賞する場所が利用しにくいから
3. 情報の入手方法がわからない・入ってこない
4. 仕事や家事が忙しくて時間がないから
5. 特に理由はない
6. その他()

問 41 あなたは、芦屋市の文化的資源をご存知ですか。また、利用・見学したことはありますか。下記の項目ごとにお答えください。(①～⑧の項目ごとにA・B・Cいずれかに1つずつ○をつけてください。)

項 目	知っているが、利用・見学したことはない	知っているが、利用・見学したことはある	知らない
① 芦屋市立美術博物館(伊勢町)	A	B	C
② 芦屋市谷崎潤一郎記念館(伊勢町)	A	B	C
③ 芦屋市立図書館(伊勢町)	A	B	C
④ 市民センター、ルネサンス クラシックス芦屋ルナ・ホール(業平町)	A	B	C

⑤ 富田碎花旧居(宮川町)	A	B	C
⑥ 会下山遺跡(国指定史跡・三条町)	A	B	C
⑦ ヨドコウ迎賓館(国指定重要文化財・山手町)	A	B	C
⑧ 伝芦屋廃寺塔心礎(県指定文化財・伊勢町)	A	B	C
⑨ 金津山古墳(県指定史跡・春日町)	A	B	C

問 42 あなたは、知識・技術の習得など、自分の学びのため、学習会・セミナーへの参加などの機会がどれくらいの頻度でありますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 月1回以上	2. 年数回程度	3. 年1回程度	4. 年1回未満
----------	----------	----------	----------

問 43 あなたは、映画・音楽・美術・読書・スポーツ等に触れる体験のため、どれくらいの頻度で外出していますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 月1回以上	2. 年数回程度	3. 年1回程度
4. 年1回未満	5. 外出していない	

問 44 あなたは、芦屋市が自然・社会・文化などの体験や、それらに参加しやすい環境だと思いますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

項 目	非常に そう思う	ある 程度 そう 思う	どちら とも いえ ない	あ ま り そ う 思 わ な い	全 く そ う 思 わ な い	分 か ら な い
① こどもにとっては参加しやすい環境だと思う	1	2	3	4	5	6
② 高齢者にとっては参加しやすい環境だと思う	1	2	3	4	5	6
③ 障がいのある人にとっては参加しやすい環境だと思う	1	2	3	4	5	6
④ 外国人にとっては参加しやすい環境だと思う	1	2	3	4	5	6

問 45 一般的に考えて、芦屋市が身近に文化を感じることができるまちであるために市民自身が行うとよいと思うことは何ですか。(あてはまるものに○をつけてください。)

- | | |
|--------------------------|---------------------------------|
| 1. 市内で行われているイベントを鑑賞・体験する | 2. サークル活動や趣味の集まりなど、自分で文化的な活動を行う |
| 3. 地域コミュニティに参加し、地域を盛り上げる | 4. 市内の商店・飲食店でショッピングや飲食をする |
| 5. 日常的に文化的な物事に触れるようにする | 6. 史跡や自然を大切にする |
| 7. 新しい文化や考え方に関心を持つ | 8. 地域の歴史や伝統を大切にする |
| 9. 新しい住民や来街者に対して寛容になる | 10. 子どもに文化的な体験をさせ、親しみを持たせる |
| 11. 高齢者が暮らしやすい雰囲気をつくる | 12. 障がいのある人が暮らしやすい雰囲気をつくる |
| 13. 外国人が暮らしやすい雰囲気をつくる | 14. 異なる文化や多様な価値観に触れ、お互いを認め合う |
| 13. その他() | |

問 46 あなたが、芦屋市が身近に文化を感じることができるまちであるために行政が行うとよいと思うことは何ですか。(あてはまるものに○をつけてください。)

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 文化施設で、より多くの事業を行う | 2. 文化施設で、より質の高い事業を行う |
| 3. 高齢者に配慮した事業を行う | 4. 障がいのある人に配慮した事業を行う |
| 5. 外国人に配慮した事業を行う | 6. こどもが文化的な体験・活動ができる事業を行う |
| 7. 市民や民間の活動を充実させるための助成を行う | 8. 地域コミュニティが持続的に活動できるように支援する |
| 9. 新しい住民が地域コミュニティに参加しやすいようにする | 10. 地域の伝統行事や文化財を保護及び活用し、次世代に継承する |
| 11. 芦屋市の文化的な魅力を広く周知する(シティプロモーション) | 12. 行政よりも市民や民間に委ねる方が良い |
| 13. その他() | |

問 47 あなたは、文化の推進を図ることにより社会にもたらされる効果とし期待することは何ですか(あてはまるものに○をつけてください。)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. まちのにぎわい創出 | 2. 地域社会・経済の活性化 |
| 3. 観光および来街者の増加 | 4. 高齢者の活躍の場の創出 |
| 5. 障がいのある人の活躍の場の創出 | 6. 外国人の活躍の場の創出 |
| 7. 地域イメージの向上 | 8. 地域に対する愛着や誇りの醸成 |
| 9. 地域住民の連帯感の強化 | 10. 人々が生きる楽しみを見出せる |
| 11. こどもの心豊かな成長 | 12. 健康の増進 |
| 13. 国際交流の促進 | 14. 特に期待する事はない |
| 15. その他() | |

問 48 あなたは、下記の施設についてどの程度知っているか選んでください。それぞれ1つずつ選んで、数字に○をつけてください。

リードあしや(あしや市民活動センター)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 知っており、何度も行ったことがある | 2. 知っており、1、2 回行ったことがある |
| 3. 知っているが、行ったことがない | 4. 知らない |

問 49 あなたは、市政に対して市民の声を届けたいと思いますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | | |
|-----------------------|-----------------|------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | 3. どちらでもない |
| 4. どちらかといえば
そう思わない | 5. そう思わない | |

問 50 あなたが知っている、市民の声を届ける機会を次の中から選んで、数字に○をつけてください。

(あてはまるものに○をつけてください)

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1. 市ホームページの問合せフォーム | 2. 市政モニター |
| 3. 市民公募委員 | 4. 市民意識調査 |
| 5. パブリックコメント制度 | 6. 対話集会 |

VII. 市政情報についておたずねします。

問 51 あなたは、下記における市からの情報を見たことがありますか。下記の項目ごとにお答えください。
(①～⑥の項目ごとにA～Dいずれかに1つずつ○をつけてください。)

項 目	知っているし、 見たことがある	存在は知っているが、 見たことが無い	見たことが無い	インターネットを 接続する環境がない
① 広報あしや	A	B	C	
② 市のホームページ	A	B	C	D
③ 市のフェイスブック	A	B	C	D
④ 市のInstagram	A	B	C	D
⑤ 広報掲示板	A	B	C	
⑥ 市長の X(旧:Twitter)	A	B	C	D

問 52 あなたは、地域や文化などに関する情報をどのように入手していますか。次の中から最も多いものを1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 広報あしや	2. 市のホームページ・SNS
3. 隣人	4. チラシ・ポスターなど
5. 市の情報コーナーや広報掲示板	6. 自治会だより(自治会の回覧板)
7. テレビ、ラジオ、広報番組	8. 隣人以外の知人・友人
9. 市以外のホームページ・SNS	10. どこからも得ていない

問 53 あなたは、「広報あしや」に満足していますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 満足している

2. やや満足している

3. やや不満

4. 不満

5. どちらともいえない

6. 広報あしやを知らない

問 54 【問 53 で「3」または「4」に○をつけられた方にお尋ねします。】 不満の理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んで、数字に○をつけてください。

1. 広報あしやが手に入らない

2. 情報が探しにくい、読みにくい

3. 知りたい情報が掲載されていない

4. 記事の内容がわかりにくい

5. その他()

問 55 あなたは、「市のホームページ」に満足していますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 満足している

2. やや満足している

3. やや不満

4. 不満

5. どちらともいえない

6. インターネットを接続する環境がない

7. 見たことがない

問 56 【問 55 で「3」または「4」に○をつけられた方にお尋ねします。】 不満の理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んで、数字に○をつけてください。

1. 新しい情報に更新されていない

2. 情報が探しにくい、読みにくい

3. 知りたい情報が掲載されていない

4. 記事の内容がわかりにくい

5. その他()

VIII. 教育や学習に関する取組についておうかがいします。

問 57 あなたは、芦屋市のこどもたちに、どのようなこどもになってほしいと思いますか。(主なものを3つに○)

1. 思いやりがある

2. 協調性がある

3. 確かな学力がある

4. 心身がたくましい

5. 我慢強さがある

6. 自ら学び、考え、主体的に行動する力がある

7. 創造性が豊かである

8. 適切な判断力がある

9. 特にない

問 58 あなたがこどもたちや教育について課題と感じていることは何ですか。(主なものを3つに○)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. こどもたちの学力の低下 | 2. こどもたちの道徳心や規範意識などの低下 |
| 3. こどもたちの健康状態や体力の低下 | 4. こどもたちの基本的な生活習慣の乱れ |
| 5. こどもたちの問題行動やいじめ・不登校 | 6. 家庭環境などによる教育格差 |
| 7. 家庭の教育力の低下 | 8. 地域の教育力(※)の低下 |
| 9. 学校・家庭・地域の連携 | 10. 幼(保)・小・中学校間の連携 |
| 11. 学校の施設や設備 | 12. 教職員の指導力の低下 |
| 13. 特にない | |

※ 地域の教育力:地域はこどもにとって、様々な年齢層や立場の人々と触れ合うことで、社会経験を積み重ね、社会性や公共性を得ることのできる「場」であり、その意味からも地域における教育は重要と考えられています。

問 59 あなたは、芦屋市の就学前教育の充実のためにどのような取組が必要だと思いますか。(主なものを3つに○)

- | | |
|------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 基本的な生活習慣の育成 | 2. あいさつやルールを守る規範意識の育成 |
| 3. 小学校への円滑な移行のための教育 | 4. こどもの主体性・思考力を伸ばす教育の充実 |
| 5. 保育士・幼稚園教諭の資質・保育力の向上
や職員体制の充実 | 6. 施設・環境(園舎、遊具など)の充実 |
| 7. 認定こども園(※)の推進 | 8. 預かり保育や園庭開放などの子育て支援
機能の強化 |
| 9. 就学前教育・保育施設間の連携 | 10. 家庭の教育力の向上 |
| 11. 特にない | |

※ 認定こども園:幼稚園と保育所の機能や特徴をあわせ持ち、地域の子育て支援も行う施設

問 60 あなたは小・中学校に対してどのようなことを望みますか。(主なものを3つに○)

1. 教育に対する責任感や愛情を持って接すること
2. わかりやすい授業を工夫すること
3. 生活習慣や社会規範の手本となり指導すること
4. こどもに将来の夢や目標を持たせ、その実現を支援すること
5. こどもや保護者の相談に快く応じてくれること
6. 担当教科に関して専門的な知識を持つこと
7. こどもに公平に接すること
8. 社会の要請や時代の変化に柔軟に対応する力を持つこと
9. 部活動や体育等の基礎的な体づくりを熱心に指導すること
10. 自尊感情やコミュニケーション能力を高めるような支援を行うこと
11. 特にない

問 61 あなたは、いじめや不登校などを防ぐためにはどのようなことが必要だと思いますか。(主なもの3つに○)

1. 教職員がこどもを注意深く観察し、状況を把握すること
2. 保護者がこどもを見守り、実態を把握すること
3. 教職員がいじめ等の問題行動に対して厳しく指導すること
4. わかる授業、楽しい授業を教職員がめざすこと
5. 地域でこどもたちを見守り、注意するなど、地域の教育力を高めること
6. 専門の相談員(スクールカウンセラー等)に、いつでも悩みを相談できること
7. 学校と警察やこども家庭・保健センター等の関係機関との連携を強化すること
8. 学校において道德教育の充実を図ること
9. こどもにとって学校が楽しい場所であること
10. 学校と家庭との連携を強化すること
11. 特にない

問 62 次の教育施策や教育事業について、あなたは、今後芦屋市で力を入れて行う必要があると思いますか。(①～⑦の各項目について、それぞれ1つずつ選んで、数字に○をつけてください。)

項 目	充実していく 必要がない	あまり充実していく 必要がない	現状でよい	充実していく 方がよい	特に充実を していくべき
① こどもたちが、「わかる」と実感できる授業の実施	1	2	3	4	5
② 少人数・習熟度別学習など、多様な形態での学習の実施	1	2	3	4	5
③ 授業における ICT 機器活用や、SNS の使い方など、情報モラル教育の推進	1	2	3	4	5
④ 外国語教育の充実	1	2	3	4	5
⑤ 学校や家庭・地域が一体となった読書の取組の推進	1	2	3	4	5
⑥ 豊かな心をはぐくむ道德教育の推進	1	2	3	4	5
⑦ 阪神・淡路大震災を風化させないなど、防災教育の実施	1	2	3	4	5

⑧ いじめや暴力行為などの解消を図る取組の推進	1	2	3	4	5
⑨ 不登校児童生徒へのケアや支援の充実	1	2	3	4	5
⑩ 障がいの有無に関わらずこどもたちが共に学ぶことができる仕組みづくり	1	2	3	4	5
⑪ すべてのこどもが公平で質の高い教育を受けられる支援の充実	1	2	3	4	5
⑫ こどもの体力向上の取組の充実	1	2	3	4	5
⑬ 小学校と中学校との連携の推進	1	2	3	4	5
⑭ 幼稚園、保育所(園)、認定こども園と小学校との連携の推進	1	2	3	4	5
⑮ 発達や学びの連続性をふまえた幼児教育の推進	1	2	3	4	5
⑯ 地域の指導者の活用など、学校園・家庭・地域が連携して子育てや教育をする取り組みの充実	1	2	3	4	5
⑰ 地域や児童生徒の実態や課題に応じた人権教育の推進	1	2	3	4	5
⑱ 家庭・地域の教育力向上を図るための講演会、講座、フォーラムの充実	1	2	3	4	5
⑲ 教職員の資質や指導力の向上	1	2	3	4	5
⑳ 学校園の適正規模や適正配置(※)・老朽化等についての対策の検討	1	2	3	4	5
㉑ こどもの通学路の安全確保に係る取組の実施	1	2	3	4	5

※ 学校園の適正規模や適正配置： 少子化が進む中、学校や幼稚園において、どの程度の規模や人数で教育を行うことが望ましいのかを考えていくこと

VII. 総合計画・各種計画について おたずねします。

問 63 あなたは、芦屋市総合計画についてどの程度知っていますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。※概要版でも可

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1. 読んだことがある | 2. 内容は知らないが、存在は知っている |
| 3. 存在も知らなかった | |

問 64 あなたは、市で策定している様々な計画を統廃合することについてどのように思いますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

(現状)芦屋市には約70種類の計画があり、特に総合計画は、5 年に一度策定しており、2～3 年かけて計画を更新しています(令和 8 年度から令和 12 年度の計画を令和 6～7 年度で策定しています。)

- | |
|---|
| 1. 同様の趣旨の計画は、費用対効果の面から、総合計画(最上位計画)に統合した方が良い |
| 2. 総合計画でなくても、近い趣旨の計画は、まとめて策定した方が良い |
| 3. 同種の計画が2つ以上あっても残した方が良い |
| 4. 総合計画の策定自体をなくし、代わりに市長任期中の市の方向性を示した指針を作成する方が良い |
| 5. わからない |

問 65 今後の芦屋市のまちづくり全般について、ご意見などがございましたら、お聞かせください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、●月●日(●)までにポストにご投函ください。
(切手は不要です。また、お名前・ご住所を返信用封筒にご記入いただく必要はありません。)